

## コロナ禍における燃油価格、物価高騰対策等に関する要望書

新型コロナウイルスによる猛威、そしてウクライナ危機をはじめとする世界規模の要因と円安による燃油価格・物価の著しい高騰が事業者経営と市民生活に打撃を与え続け、いまだ改善の見通しがありません。こうした中、根室市は8月12日の緊急議会で水道料金の減免をはじめ幅広い市民の生活を支える対策をとったところです。しかし今後も感染力の高い変異種へ次々と置き換わることでまん延の波が続き、冬場にむけ燃油価格等はさらなる上昇が予測されるなど、先行きに対する不安は市民の中に根強くあります。

政府は8月15日、「地域の実情に応じたきめ細やかな支援をさらに展開させる」ため、「地方創生臨時交付金を増額する」方針を示しました。そうした動向を踏まえつつ、根室市として市民生活と事業者の経営を守るため、さらなる支援対策を推進していくよう求めます。

### 記

1. 今冬も福祉灯油を実施すること。
  - ① 広範な市民が燃油高騰の影響を受けている状況を踏まえ、対象範囲についてさらなる拡充をはかること。
2. 水道料金の減免を事業者等に拡充すること。
3. 困窮する市民生活に寄り添った根室市国民健康保険の運営を推進すること。
  - ① 新型コロナウイルス感染症に関する国民健康保険料税の減免等について次年度以降も継続すること。および減免の対象範囲の拡大を国に求めること。
  - ② 納付相談は被保険者の生活実態を十分に把握することに努め、他の減免制度や生活支援制度の活用など総合的な生活支援につながる相談対応を行うこと。
  - ③ 国保の傷病手当金の対象を個人事業主等に拡充すること。もしくはそれに類する新たな制度を独自に創設すること。
4. 今後、全数把握の見直し等によって感染者の具体的な把握が困難となるケースも想定されるが、道（保健所）や医療機関との連携のもと、感染によって不安を抱える市民に対する相談・支援体制を引き続き推進すること。
  - ① 感染の疑いのある方に対する新型コロナの抗原検査キット配布を継続すること。
  - ② 新型コロナ感染者への生活支援物資等の支給について、必要な方に対して引き続き配布できる仕組みを検討すること。
5. 根室市の会計年度任用職員等の処遇改善をはかること。
  - ① 特に一時金の支給について近年、引き下げを期末手当で行い、引き上げは勤勉手当で実施する状況が続いており、非正規職員の生活の安定および人材確保対策という観点からもこうした問題を根本的に是正していくこと。

以上